

2017年12月13日

東京都・神奈川県と連携し、援助が必要なお客さまが利用しやすい環境づくりを推進 京急線の全駅・全車両において、「ヘルプマーク」の普及活動に取り組みます 神奈川県内を運行する私鉄としては初の試み

京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区，社長：原田 一之，以下 京急電鉄）では，東京都や神奈川県の進める「ヘルプマーク」普及活動に協力いたします。

「ヘルプマーク」とは，義足や人工関節を使用している方，内部障がいや難病の方，妊娠初期の方など，援助や配慮を必要としていることが外見からわからない方々が，周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで，援助が得やすくなるように東京都が作成したマークであり，2012年10月から公共交通機関などで配布やステッカーの表示が進められております。

このたび，京急電鉄では「ヘルプマーク」普及の取り組みとして，2017年12月中旬から京急線全駅においてポスターを掲出します。また，全車両の優先席付近に「ヘルプマーク」のステッカー表示を順次開始します。なお，神奈川県では2017年3月からこのマークが導入されておりますが，今回の取り組みは，神奈川県内を運行する私鉄としては初めてとなります。

お客さまの中には，外見では健康に見えても，つり革につかまり続けるなど同じ姿勢を保つことが困難な方や，外見からはわからないため，優先席に座っていると不審な目で見られ，ストレスを感じる方もいらっしゃいます。京急電鉄では「ヘルプマーク」普及活動を通して，援助が必要な方にもご利用しやすい環境を整備してまいります。

詳細は別紙のとおりです。



各駅に掲出するポスター※神奈川県版



各車両に掲出するステッカー



全駅・全車両で「ヘルプマーク」をご案内

「ヘルプマーク」普及の取り組みについて

1. ポスターの掲出について

(1) 掲出開始日

2017年12月15日（金）から順次

(2) 掲出箇所

京急線72駅構内

※泉岳寺駅は東京都交通局との共同使用駅のため、すでに掲出されています。

2. ステッカーの表示について

(1) 掲出開始日

2018年1月以降順次（予定）

(2) 掲出箇所

全車両 優先席付近の窓部分

3. その他

京急電鉄では「ヘルプマーク」を配布しておりません。「ヘルプマーク」の配布場所など詳細については、下記の窓口へお問い合わせください。

- ・東京都福祉保健局 障害者施策推進部計画課 TEL. 03-5321-1111（内線 33-226）
 - ・神奈川県福祉局福祉部障害福祉課 TEL. 045-210-4709
- 公式ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f536306/>

〈参 考〉ヘルプマークとは

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、東京都が開発したマークです。

ヘルプマークを身に着けた方を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。



以 上